

作成日 2017/07/10
改訂日 2017/10/17

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	ボンド ハイパーコークチューブ グレー／ツヤ消しブラック
製品コード	163205
供給者の会社名称	コニシ株式会社
住所	大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル)
担当部門	浦和研究所 研究開発第4部
電話番号(大阪営業推進部)	06-6228-2994
緊急連絡電話番号(夜間・休日)	090-7356-6462
推奨用途及び使用上の制限	亜鉛鉄板・カラー鉄板・アルミ板・ステンレス板などラッキングカバーの目地シール、設備用ダクトまわりのシール、金属屋根、ハゼ継目、重ね部のシール、所定の用途以外には使用しないこと。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性
健康有害性

可燃性固体 区分外
急性毒性(経口) 区分外
急性毒性(経皮) 区分外
急性毒性(吸入:蒸気) 区分外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分外
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2
皮膚感作性 区分1
生殖細胞変異原性 区分外
発がん性 区分外
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分外
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分外

環境有害性

水生環境有害性(急性) 区分外
水生環境有害性(長期間) 区分3
上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素 絵表示



注意喚起語
危険有害性情報

警告
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319 強い眼刺激
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き
安全対策

取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)
環境への放出を避けること。(P273)
保護手袋を着用すること。(P280)
保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

応急措置

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。(P302+P352)
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

特別な処置が必要である。(P321)
 皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
 (P333+P313)
 眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。(P362+P364)
廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)
重要な徴候及び想定される非常事態の概要 本品の主たる有害性は加水分解によって徐々に生成するメチルエチルケトオキシムに起因する。
 蒸気吸入：未硬化物及びその蒸気は僅かに麻酔作用あり。
 皮膚接触：未硬化物及びその蒸気は僅かに刺激性あり。
 眼、粘膜接触：未硬化物及びその蒸気は僅かに刺激性あり。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
 化学名又は一般名 1成分形シリコーン系シーリング材

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
オキシムシラン	1~10%	—	—	—	—
シリカ	1~10%	—	—	—	—
酸化チタン (IV)	1%以下	—	(1)-558	—	13463-67-7
カーボンブラック	1%以下	—	(5)-3328/(5)-5222	—	1333-86-4
石油ナフサ	1~10%	—	—	—	—

分類に寄与する不純物及び安定化添加物 情報なし

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

カーボンブラック (法令指定番号：130) (1%以下)
 シリカ (法令指定番号：312) (1%~10%)
 酸化チタン (IV) (法令指定番号：191) (1%以下)
 石油ナフサ (法令指定番号：330) (1%~10%)

カーボンブラック (法令指定番号：130) (1%以下)
 シリカ (法令指定番号：312) (1%~10%)
 酸化チタン (IV) (法令指定番号：191) (1%以下)
 石油ナフサ (法令指定番号：330) (1%~10%)

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。

多量の水と石鹸で洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合

直ちに医師に連絡すること。

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

直ちに医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は必要に応じて適切な保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤

粉末消火剤、二酸化炭素、水噴霧、砂、一般の泡消火剤。

特有の危険有害性

引火性、可燃性物質。

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
		総粉塵4mg/m3	

設備対策
換気をしながらご使用ください。
本製品を貯蔵又は使用する設備は、眼洗浄施設及び安全シャワーを設置したほうがよい。
局所排気装置を設置する。

保護具
呼吸器の保護具 防毒マスクには有機ガス用吸収缶を使用する。
手の保護具 保護手袋を着用すること。
眼の保護具 眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具 長袖作業衣、必要に応じて保護服及び保護長靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観
物理的状态 固体
形状 ペースト状
色 グレー/ツヤ消しブラック
臭い 特異臭
pH データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲 情報なし
引火点 60℃以上 (セタ密閉式)
燃焼又は爆発範囲
下限 データなし
上限 データなし
比重(密度) 1.00 g/cm3
溶解度 水に難溶
自然発火温度 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性 水/湿分と反応してメチルエチルケトオキシムを生成する。
化学的安定性 通常の条件下では安定である。
危険有害反応可能性 内容物は水と反応し増粘する。
避けるべき条件 高温多湿な場所での保管。
混触危険物質 酸化性物質、その他一般的な混触禁止物質との混触を避ける。
危険有害な分解生成物 水/湿分と反応してメチルエチルケトオキシム (MEKO、2-ブタノン-オキシム) を生成する。空気中において150℃以上加熱すると、酸化分解が進み、少量のホルムアルデヒドが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性
経口 カーボンブラック LD50 >8000mg/kg
 酸化チタン LD50 >20000mg/kg
 石油ナフサ LD50 >10000mg/kg
経皮 カーボンブラック 分類できない
 酸化チタン LD50 >10000mg/kg
 石油ナフサ LD50 >3160mg/kg
吸入 (蒸気)
 カーボンブラック 分類できない
 酸化チタン 分類できない
 石油ナフサ 分類できない
 (蒸気/粉塵/ミスト)
 カーボンブラック 分類できない
 酸化チタン LC50 6.82mg/L
 石油ナフサ 分類できない

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	カーボンブラック 区分外 酸化チタン 区分外 石油ナフサ 区分外
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	カーボンブラック 区分外 酸化チタン 区分2B 石油ナフサ 区分外
呼吸器感作性又は皮膚感作性	カーボンブラック 呼吸器感作性：分類できない 皮膚感作性：分類できない 酸化チタン 呼吸器感作性：分類できない 皮膚感作性：分類できない 石油ナフサ 呼吸器感作性：分類できない 皮膚感作性：分類できない
生殖細胞変異原性	カーボンブラック 分類できない 酸化チタン 区分外 石油ナフサ 分類できない
発がん性	カーボンブラック 区分2 酸化チタン 分類できない 石油ナフサ 区分外
生殖毒性	カーボンブラック 分類できない 酸化チタン 分類できない 石油ナフサ 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	カーボンブラック 分類できない 酸化チタン 分類できない 石油ナフサ 分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	カーボンブラック 区分1（肺） 酸化チタン 分類できない 石油ナフサ 分類できない
吸引性呼吸器有害性	カーボンブラック 分類できない 酸化チタン 分類できない 石油ナフサ 区分1
その他	本品が硬化時に発生するメチルエチルケトオキシムの有害性 皮膚刺激性 軽度の皮膚刺激性 眼刺激性 強い眼刺激。腐食性の障害のおそれ 急性毒性 経口 ラットLD50 4ml/kg 吸入 ラットLC50 >4.8mg/L/4H 吸入毒性 高濃度で一時的な麻酔作用がある。血液の機能への影響がある。 皮膚感作性 陽性（モルモット）。人に対するアレルギー反応はなし。 神経毒性 高濃度で一時的な運動機能低下（ラット） 発がん性 高濃度（375ppm）でのラット、マウスの生涯試験（約2年間）でオスのみに肝腫瘍の発生が見られた。 その他の長期曝露試験 ラット、マウスでの嗅覚上皮細胞の退化が観察された。 許容濃度 TWA 3ppm（原料供給者推奨値）、STEL 10ppm内になるように十分換気し、維持管理すること。AIHAのWEEL勧告値は、TWA 10ppm

12. 環境影響情報

水生環境有害性（急性）	カーボンブラック 区分外 酸化チタン 分類できない 石油ナフサ 区分外
水生環境有害性（長期間）	カーボンブラック 分類できない 酸化チタン 分類できない 石油ナフサ 区分2
生態毒性	情報なし
オゾン層への有害性	カーボンブラック 分類できない

酸化チタン 分類できない
 石油ナフサ 分類できない
 その他 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
 特別管理産業廃棄物のため、廃棄においては特に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の特別管理産業廃棄物処理基準に従うこと。
 乾燥物は廃プラスチック類に分類される（安定型産業廃棄物）。
 建設現場での硬化した廃棄物の処理は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の建設廃材の処分基準に従うこと。

汚染容器及び包装

空容器類を廃棄するときは、内容物を完全に除去した後に産業廃棄物として処理または回収にまわす。
 外箱、紙管など紙製容器・包装：回収または紙くずとして処理（単体で管理型産業廃棄物、付着成分がある場合も管理型産業廃棄物）。
 金属缶、金属ドラム、金属チューブ類：金属くずとして処理（単独で安定型産業廃棄物、付着成分がある場合はその安定型・管理型分類に従う）。
 ガラス容器：ガラスくずとして処理（単独で安定型産業廃棄物、付着成分がある場合はその安定型・管理型分類に従う）。
 プラスチック製のボトル、チューブ、袋など：廃プラスチック類として処理（単独で安定型産業廃棄物、付着成分がある場合はその安定型・管理型分類に従う）。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報 該当しない
 UN No. 該当しない
 Marine Pollutant Not applicable
 Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code Not applicable

航空規制情報 該当しない
 UN No. 該当しない

国内規制

陸上規制 消防法、労働安全衛生法、毒物劇物取締法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められている運送方法に従うこと。

海上規制情報 該当しない
 国連番号 該当しない
 海洋汚染物質 非該当
 MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質 非該当

航空規制情報 該当しない
 国連番号 該当しない

特別の安全対策

『7. 取扱い及び保管上の注意』の記載に従うこと。
 容器の漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法

第3種有機溶剤等（施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第5号）

名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)	
名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)	
消防法 外国為替及び外国貿易法	指定可燃物、可燃性固体類 輸出貿易管理令別表第1の16の項

16. その他の情報

連絡先	『1. 化学物質等及び会社情報』に記載。
参考文献	JIS Z 7253-2012 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS) JIS Z 7252-2014 GHSに基づく化学物質等の分類方法 経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス (平成25年7月) 一般社団法人 日本化学工業協会 GHS対応ガイドライン (2012年6月) 日本ケミカルデータベース(株) SDS作成システム「ロジスト」により作成。
その他	危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。 以前にお渡しした本製品の安全データシートをお持ちの方は破棄して下さい。 法改正や製品の改良によりSDSを改訂する場合がありますので、作成・改訂日が2年以上たっている場合は最新版であるかどうか御確認下さい。 SDSの伝達の経路: 安全データシート (SDS) は原則として次の経路で最終取扱事業者様へ伝達されます。恐れ入りますが、未入手の場合のSDSの御請求や最新版の問い合わせは、販売ルートを通じてお申し出下さい。【メーカー⇒代理店⇒取扱い事業者】
ホルムアルデヒド放散等級 前版からの変更点	日本シーリング材工業会自主管理規定 JSIA-003103 F☆☆☆☆ 「16. その他の情報」に変更があります